

第11回 2025年デフリンピック大会に係る大会準備連携会議 議事次第

日時：令和7年3月26日（水）10:00～

場所：東京都庁第一本庁舎 42階
特別会議室 B

- 1 挨拶
- 2 デフリンピック・フェスティバル開催について
- 3 ボランティアについて
- 4 令和6年度デフリンピック気運醸成の都の主な取組
- 5 「ビジョン2025 アクションブック バージョンアップ」について
- 6 競技会場・競技日程について
- 7 協賛企業の状況等について
- 8 キャッシュレス募金について
- 9 さくらキャンペーンについて
- 10 意見交換

2 デフリンピック・フェスティバル開催について

第8回運営委員会において、開催箇所を全国8か所(9回)から1か所増やし、全9カ所(10回)で開催することを承認いただいた。

その後、石川県から助成金10万円の予算内で追加の開催要望があり、予算の範囲内であり事業趣旨と合致するため、これを認めた。その結果、合計で9カ所11回の開催となった。

今年度は、大規模集客施設でのイベント実施や自治体または民間の大規模集客イベントに組み入れる形で実施したことから、延べ約26,000名にデフリンピックの周知ができたことは効果的であった。

<参考> 事業概要及び2024年度開催方針等 (再掲)

- 2024年度に実施するデフリンピックの気運醸成に資する取組みに対し、10万円を限度として助成
- 大規模集客施設でのイベント実施や自治体または民間の大規模集客イベントに組み入れる形で実施
- 全国9か所で開催
- 助成対象とする経費 (2023年度と同様)

諸謝金、旅費、借損料、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、雑役務費、保険料、委託料

実施状況一覧

開催地	開催規模、内容	○イベントの主催、協力等 ■フェスティバルの主催、協力等
<p>①福岡市（福岡県）</p> <p>東京2025デフリンピック」を九州から盛り上げていこう！</p>	<p>○9月8日（日）</p> <p>○会場：大丸福岡天神店 エルガーラ・パサージュ広場</p> <p>○参加者：市民約400名</p> <p>○内容：デフリンピックに関する手話教室・啓発ブース</p>	<p>○主催：一般社団法人言葉のかけはし、（株）博多大丸九州探検隊</p> <p>■社会福祉法人福岡県聴覚障害者協会</p>
<p>②青森市（青森県）</p> <p>手話言語の国際デー2024inあおもり</p>	<p>○9月23日（月祝）</p> <p>○会場：青森県観光物産館アスパム</p> <p>○参加者：市民・観光客約500名</p> <p>○内容：啓発映画上映、手話教室・国際手話教室、しゅわしゅわデフリンピック（ダンス）、スタンプラリー、展示</p>	<p>○主催：青森県、青森県ろうあ協会、青森県手話通訳士協会、青森県手話通訳問題研究会、青森県手話サークル連絡協議会</p> <p>■一般社団法人青森県ろうあ協会</p>
<p>③横浜市（神奈川県）</p> <p>デフリンピック・フェスティバル</p>	<p>○9月28日（土）</p> <p>○会場：ららぽーと横浜</p> <p>○参加者：市民約350名</p> <p>○内容：デフリンピックPRブース、国際手話教室、ミニ手話教室</p>	<p>○共催：全日本ろうあ連盟、三井不動産商業マネジメント株式会社</p> <p>■一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟</p>
<p>④徳島市（徳島県）</p> <p>デフリンピック・フェスティバルinとくしま</p>	<p>○10月14日（月祝）</p> <p>○会場：県立障がい者スポーツセンター</p> <p>○参加者：市民約160名</p> <p>○内容：デフリンピック映画上映会・手話体験・スポーツ体験・展示</p>	<p>○共催：四国ろうあ連盟、四国ろうあ連盟スポーツ委員会、徳島県パラスポーツ協会</p> <p>○後援・協力：徳島県、徳島市、他</p> <p>■特定非営利活動法人徳島県聴覚障害者福祉協会</p>
<p>⑤富士見市（埼玉県）</p> <p>デフリンピック・フェスティバル</p>	<p>○10月19日（土）・20日（日）</p> <p>○会場：ららぽーと富士見</p> <p>○対象：市民約470名</p> <p>○内容：デフリンピックPR、展示、ミニ手話講座、ぬり絵</p>	<p>○共催：全日本ろうあ連盟、三井不動産商業マネジメント株式会社</p> <p>協力：埼玉県手話通訳問題研究会、埼玉県手話サークル連絡協議会、埼玉県、富士見市、三芳町</p> <p>■一般社団法人埼玉県聴覚障害者協会</p>

開催地	開催規模、内容	○イベントの主催、協力等 ■フェスティバルの主催、協力等
<p>⑥江東区（東京都）</p> <p>デフリンピック・フェスティバル</p>	<p>○10月27日（日）</p> <p>○会場：ららぽーと豊洲</p> <p>○参加者：約120名</p> <p>○内容：デフリンピックPRブース、手話・身振り学習コーナー、展示</p>	<p>○共催：全日本ろうあ連盟、三井不動産商業マネジメント株式会社</p> <p>■東京都聴覚障害者連盟</p>
<p>⑦亀岡市・京都市（京都府）</p> <p>デフリンピック・フェスティバル inきょうと</p>	<p>(1)11月9日（土）</p> <p>○会場：かめきたサンガ広場</p> <p>○参加者：約15,600名</p> <p>(2)12月14(土)・15(日)</p> <p>○会場：かたおかアリーナ京都</p> <p>○参加者：約8,200名</p> <p>○内容：(1) (2)とも 啓発チラシ配布、啓発動画視聴、ミニ手話体験コーナー、デフリンピック出場選手による質疑応答コーナー、展示</p>	<p>○協力：</p> <p>(1) (株)京都パープルサンガ</p> <p>(2)スポーツコミュニケーション KYOTO(株)</p> <p>■近畿ろうあ連盟、一般社団法人京都府聴覚障害者協会</p>
<p>⑧かほく市・白山市（石川県）</p> <p>(1)デフリンピック気運醸成事業</p> <p>(2)パラスポーツフォーラム</p>	<p>(1)12月1日（日）</p> <p>○会場：かほく市総合体育館</p> <p>○参加者：プロ卓球チーム試合の観戦者 約50名</p> <p>○内容：デフリンピックPRブース・手話体験コーナー</p> <p>(2)2月11日（祝）</p> <p>○会場：イオンモール白山</p> <p>○参加者：約80名</p> <p>○内容：手話体験、デフアスリートトークショー、デフリンピックPR</p>	<p>○主催：</p> <p>(1)石川県</p> <p>(2)石川県、県障害者スポーツ協会</p> <p>■社会福祉法人石川県聴覚障害者協会</p>
<p>⑨名古屋市（愛知県）</p> <p>あいちパラスポPARK</p>	<p>○2月22日（土）</p> <p>○会場：愛知県体育館</p> <p>○参加者：約250名</p> <p>○内容：日本手話言語・国際手話体験、パネル展示等</p>	<p>○主催：愛知県</p> <p>■一般社団法人愛知県聴覚障害者協会</p>

3 東京2025デフリンピック ボランティアについて

1 応募状況

- 募集人数 約3,000人
- 応募人数 **18,903人**

2 抽選結果

- 当選人数 **3,500人**

■ 年代別

年代別	比率
18～29	14.2%
30～39	8.5%
40～49	18.2%
50～59	33.2%
60～69	20.5%
70～	5.5%

※希望する活動場所等を踏まえ抽選を実施し、当選者を決定
(一部のポストについては、国際手話等のスキルを踏まえ抽選を実施)

※多くの方に応募いただいたこと及び活動内容の精査を踏まえ、当選人数を設定

■ 性別

性別	比率
男性	22.4%
女性	75.9%
その他	1.7%

■ スキルを有する方 (重複あり)

- 手話でコミュニケーションが可能 1,641人
(うち国際手話でコミュニケーションが可能 447人)
- 英語で円滑なコミュニケーションが可能 641人

■ 応募いただいた方に向けて

大会の気運を盛り上げ、一緒に大会を応援していただけるような取組みを検討

3 配置の考え方

- 障害のあるなしに関わらず、多様な人々が協働しながら活躍いただける体制を構築
- 活動内容やボランティアが有するスキル、経験等に応じて、バランスよく配置していく

主な活動内容	<ul style="list-style-type: none">• 競技会場等における選手・関係者や観客の誘導・案内• インフォメーションデスクでの案内• 海外・国内メディア及びプレス対応の補助• 会場内での飲食補充、IDチェック• 競技リザルト整理、表彰状印刷サポート• 開閉会式等での手荷物検査サポート 等
--------	--

4 令和6年度デフリンピック気運醸成の都の主な取組

- 多くの都民に大会に参画してもらえよう、様々な機会を捉えて大会への関心を高める取組を幅広く展開し、デフリンピックの都内認知度が14.8%から39.0%に急上昇
- 全国においても、一緒に応援し、盛り上げていくことが重要との認識から、様々な大会PRを実施

切れ目のない大会気運の醸成

- 6月に大会公式マスコットを決定し、自治体等のキャラクターとともに応援隊を結成
- 7月には区内区市町村の全小学校1382校の4～6年生約34万人にデフハンドブックを配布、合わせて、手話やデフリンピックに関する特別授業を実施
- 全国小中高生対象にメダルデザインのオンライン投票を実施（約8万人が投票）
- 大会1年前には、デフアスリートや応援アンバサダーを招いてイベントを実施
メダルデザインや新しい応援スタイル「サインエール」を発表



多様な媒体を活用した大会PR

- SNSでの応援メッセージの一斉配信、検索サイト等のバナー広告掲出、電車内での動画放映等
- 広報東京都11月号で大会を特集したほか、25以上の区市町村広報誌においても大会情報を発信
- 年間を通じ、区市町村等が主催するイベントにPRブースを出展（R6：90回(12月末時点)）



都外での大会PR

- 九都県市首脳会議、鳥取、大阪、豊田市等における大会PR
- スポーツ庁を通じて、デフハンドブックやメダルデザイン投票を全国に周知
- SAGA2024国スポ・全障スポ・ねんりんピックにおいて、横断幕等を掲出
- バッジやポスター等を全国に配布（バッジ：15,600個、ポスター：約1,100枚）



5 「ビジョン2025 アクションブック バージョンアップ」について



世界陸上・デフリンピック ビジョン2025 アクションブック バージョンアップ

- ◆ 東京2020大会では、サステナブルな社会への道筋を示すとともに、ボランティア文化の定着といった多くのレガシーも生まれました。このように、国際スポーツ大会は、**社会をより輝かせる力**を持っています。
- ◆ 2025年の世界陸上とデフリンピックにおいて、東京2020大会のレガシーをしっかりと受け継ぎながら**明るい未来への歩みを加速**させるため、都は昨年度までに「ビジョン2025」及び「アクションブック」を策定しました。
- ◆ 本書は、両大会の開催が目前に迫る中、この「アクションブック」の内容を充実させ、**両大会を通じた取組や、その中で創出されるレガシーを体系的にお示ししたもの**となります。



ビジョン2025（基本方針）

バージョンアップ
（本書）



アクションブック（取組指針）

東京2025
世界陸上
9月13日～21日

2025

東京2025
デフリンピック
11月15日～26日

全ての人が輝く
インクルーシブな街・東京へ

ビジョン2025の実現に向けた基本的な考え方

3つのConcept

- ◆ **東京2020大会のレガシー**を継承・発展
- ◆ 両大会一体となって**ウェルネスの向上や社会変革**を推進
- ◆ 2025年を機に、東京に**新たなレガシー**を創出

Sports + 10のAction

- 【スポーツの価値を再認識】 - 推しスポーツProjectの展開
- 【みんながつながる】 ①大事な情報、伝える工夫 ②デジタルで拓く東京の未来
- 【世界の人々が出会う】 ③芸術文化に触れ、感じる ④世界に東京の魅力をPR
- 【子どもたちが夢をみる】 ⑤2025 for キッズ ⑥2025 with キッズ
- 【未来へつなぐ】 ⑦みんなで守る、みんなの環境 ⑧共に生きる未来を創る
- 【みんなで創る】 ⑨Make it together 2025 ⑩知って、楽しんで、応援しよう！

「推しスポーツProject」

「10のAction」における主な取組と目指す姿（レガシー）

- ◆両大会の開催を機に、スポーツを「**する・みる・支える・応援する**」の視点から、様々なスポーツに親しむ機会を創出
- ◆都民一人ひとりの好みや特性に合ったスポーツの楽しさ = 「**推しスポーツ**」の発見を支援

「推しスポーツ」の発見・実施を後押しする **3** つの取組

- ≪ **キッズスポーツプログラム** ≫
アスリートとの交流や子供（親子）向けスポーツ教室など
- ≪ **健康長寿プログラム** ≫
体力測定に基づく運動指導や、シニアを対象とした交流会など
- ≪ **Let's enjoy sports !** ≫
各種大会や試合観戦、ボランティアなどを通じた楽しさ・面白さの体感

みんなが つながる

- ①国際手話人材の育成や、都立スポーツ施設の**アクセシビリティ設備整備**
- ②公共施設への**ユニバーサルコミュニケーション機器**の導入や、大会での**技術活用**



今後の**情報保障の充実**や**新たなコミュニケーション技術**の普及

世界の 人々が 出会う

- ③3つの**アートプロジェクト**や、**芸術文化**への**アクセシビリティ向上**への取組
- ④競技会場や関連イベントでの**東京の魅力発信**や、**スタートアップの技術活用**



芸術文化の振興や**訪都旅行者数の増加**、**スタートアップの成長**

子ども たちが 夢をみる

- ⑤国立競技場での**子供向け陸上教室**や、学校における**きこえないことへの理解啓発**
- ⑥両大会の**競技観戦への招待**や、大会の**シンボル制作**への参画



子供たちの**健やかな成長**

未来へ つなぐ

- ⑦**次世代型ソーラーセル**や**SAF**の活用など、環境に配慮した取組の推進
- ⑧**ハンドブック**などを通じた**共生社会**の発信や、多様な人々との**交流イベント**



持続可能な社会や**共生社会**の実現に向けた歩みの**加速**

みんな で 創る

- ⑨多様な人々の**ボランティア参画**（合計約6千人）や、**デフアスリートへの支援**
- ⑩**節目を捉えた気運醸成イベント**や、**競技会場及びその周辺でのスポーツイベント**



ボランティア文化のさらなる根付き、**スポーツへの継続的な関わり**

6 競技会場・競技日程について

東京2025デフリンピック 競技会場・練習会場について

➤ 以下のとおり、追加の競技会場及び練習会場を公表（赤字下線部分が今回追加の会場）

※ 本大会における開閉会式と各競技の観覧・観戦を無料とすることについても公表

【競技会場】

	競技名	会場
1	陸上 (マラソン) (ハンマー投げ)	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 <u>東京高速道路及び首都高速道路高速八重洲線の一部</u> <u>大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場</u>
2	バドミントン	武蔵野の森総合スポーツプラザ
3	バスケットボール	大田区総合体育館
4	ビーチバレーボール	大森ふるさとの浜辺公園
5	ボウリング	東大和グランドボウル
6	自転車（ロード）	日本サイクルスポーツセンター
7	自転車（MTB）	日本サイクルスポーツセンター
8	サッカー	Jヴィレッジ
9	ゴルフ	若洲ゴルフリンクス
10	ハンドボール	駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場

	競技名	会場
11	柔道	東京武道館
12	空手	東京武道館
13	オリエンテーリング	日比谷公園・ <u>日比谷エリア</u> 、伊豆大島（裏砂漠）
14	射撃	味の素ナショナルトレーニングセンター・イースト
15	水泳	東京アクアティクスセンター
16	卓球	東京体育館
17	テコンドー	中野区立総合体育館
18	テニス	有明テニスの森
19	バレーボール	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館
20	レスリング (フリースタイル)	府中市立総合体育館
21	レスリング (グレコローマン)	府中市立総合体育館

【練習会場】

競技名	会場
陸上	<u>大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場</u>
バスケットボール・バレーボール	<u>国立オリンピック記念青少年総合センタースポーツ棟</u>

左記の競技以外は、競技会場と同じ会場を練習会場とします。

◆ 東京2025デフリンピック 競技日程一覧表 <暫定版> (2025年1月31日現在) ※予備登録結果を反映 【凡例】 ○：競技日 *：練習日

No.	競技名	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
0	開閉会式					○											○
1	陸上競技			*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	バドミントン				*	*	○	○	○	○	○	*	○	○	○		
3	バスケットボール				*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
4	ビーチバレーボール			*	*	*	○	○	○	○	○	○	○				
5	ボウリング					*	*	○	○	○	○	○	○	○	○		
6	自転車競技 (ロード)						*	○	○	*	○	*	○				
7	サッカー		*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8	ゴルフ							*	○	○	○	○					
9	ハンドボール			*	*	*	○	○	*	○	*	○	*	○	*	○	
10	柔道			*	*	*	○	○	○								
11	空手											*	*	○	○	○	
12	自転車競技 (マウンテンバイク)													*	○	○	
13	オリエンテーリング				*	○	○		*	*	○	○		○			
14	射撃					*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15	水泳							*	*	*	○	○	○	○	○	○	
16	卓球						*	*	○	○	○	○	*	○	○		
17	テコンドー										*	*	○	○	○		
18	テニス		*	*	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19	バレーボール			*	*	*	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
20	レスリング (フリースタイル)										*	*		*	○	○	
21	レスリング (グレコローマン)										*	*	○	○			



7 協賛企業の状況について

協賛契約の状況等について（40社42件）



1 トータルサポートメンバー(33件)

企業名	公表日	企業名	公表日	企業名	公表日
株式会社はとバス	2024年9月17日	株式会社アシックス	2025年1月24日	株式会社INPEX	2025年3月14日
株式会社光文堂インターナショナル		株式会社TBSホールディングス		東京地下鉄株式会社	
株式会社ゼンリンデータコム		SMBC日興証券株式会社		社会福祉法人友愛十字会	
株式会社ジェイ・ブロード		ケイアイスター不動産株式会社		日興アセットマネジメント株式会社	
リオン株式会社	2024年11月13日	株式会社アイシン	2025年2月21日	東京メトロポリタンテレビジョン株式会社	
住友電設株式会社		東日本旅客鉄道株式会社		株式会社Asian Bridge	
アデッソ株式会社		株式会社TBグループ		株式会社大林組	
株式会社ジャパンディスプレイ		株式会社TOWA		デマント・ジャパン株式会社	
株式会社リードビジョン	2024年11月26日	東京新聞 (株式会社中日新聞社東京本社)	2025年2月28日		
岡山放送株式会社		太平電業株式会社			
アマゾンジャパン合同会社		ソフトバンク株式会社			
株式会社 JTB					
株式会社読売新聞東京本社					
株式会社朝日新聞社					

協賛契約の状況等について（40社42件）



2 ゲームズサポートメンバー(9件)

企業名	競技	公表日
株式会社キャスト・ワークス	サッカー	2024年11月13日
株式会社ティーケーラボ	サッカー	
富士通株式会社	卓球	
えびすや土産店	オリエンテーリング	2025年1月24日
太平電業株式会社	陸上・卓球	2025年2月21日
株式会社カインズ	バスケットボール	
株式会社CCCMKホールディングス	サッカー	
株式会社リコー	バスケットボール	
住友電設株式会社	卓球・サッカー バレーボール	2025年3月14日

※太平電業株式会社、住友電設株式会社がトータル・ゲームズの両カテゴリで協賛しているため、合計は40社となる。

8 キャッシュレス募金について



【プレスリリース】
報道関係者各位

令和7年2月21日
(公財) 東京都スポーツ文化事業団

東京 2025 デフリンピック キャッシュレス募金受付を開始します！

当事業団デフリンピック準備運営本部は、「東京 2025 デフリンピック」を皆様と力を合わせてつくっていくため、口座振込による寄附を受け付けております。この度、スマートフォン等からより便利に、気軽に大会に参画いただける仕組みとして、令和7年2月21日（金）から新たにVポイント及び「d払い[®]」による募金受付を開始します。皆様からの温かいご支援をお待ちしております。



1 募金の概要

(1) 実施期間

令和7年2月21日（金）～ 11月30日（日）

(2) 募金の種類

Vポイント募金 及び 「d払い[®]」募金

(3) 募金の使途

東京 2025 デフリンピックの準備・運営に必要な費用に活用させていただきます。

詳細については、[本大会情報サイト 募金ページ](#)をご覧ください。

2 Vポイントによる募金

Vポイント募金の公式サイトより専用ページにアクセスし、希望のポイント数を入力することで寄附ができます。Vポイント1ポイントから1ポイント単位で寄附が可能です。

なお、Vポイント募金をするためには、Vポイントサイトへのログインが必要です。

詳細は、[Vポイント募金サイト](#)をご確認ください。



Vポイント募金サイト内
デフリンピック募金ページ

3 「d払い[®]」による募金

スマートフォンから二次元コードを読み取り、専用ページから金額等を入力するだけで募金ができます。募金はd払い残高（現金バリュー）やクレジットカード等のほか、dポイントの利用もでき、1円から可能です。

なお、「d払い[®]」募金をするためには、d払いアプリ（ドコモ回線又はdアカウントでログイン）が必要です。

詳細は、[d払いサービスサイト](#)をご確認ください。



d払いアプリ内
デフリンピック募金ページ



4 募金に関する注意事項

Vポイント募金及び「d払い[®]」募金では、寄附金受領書は発行されません。

寄附金控除（所得控除）をご希望の方は、[本大会情報サイト 寄附ページ](#)をご確認の上、指定口座振込による寄附をお願いいたします。

* 「d払い」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

（参考）

デフリンピック：デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味で、「きこえない・きこえにくい人のための国際スポーツ大会」のことです。4年に1度、夏季大会と冬季大会がそれぞれ開かれ、耳のきこえない人のために様々な工夫がされています。今回の東京大会は100周年大会です。

（東京2025デフリンピック大会情報サイト：<https://deaflympics2025-games.jp/>）

大会名称	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025
大会期間	2025年11月15日～11月26日（12日間）
参加者数	各国選手団等約6,000人
参加国	70～80か国・地域
大会会場	駒沢オリンピック公園総合運動場、東京体育館ほか

【報道関係者からの問合せ先】東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部 総務部財務企画グループ
住所：東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル14階
電話：03-6380-7764 メールアドレス：contribution(at)deaf2025.jp
迷惑メール対策のため、メールアドレスの表記を一部変更しております。お手数ですが、メール送信の際は(at)を@に置き換えてご利用ください。



令和7年3月17日

(公財) 東京都スポーツ文化事業団

【プレスリリース】

報道関係者各位

東京 2025 デフリンピック Amazon Pay によるキャッシュレス募金受付を開始します！

当事業団デフリンピック準備運営本部は、「東京 2025 デフリンピック」を皆様と力を合わせてつくっていくため、口座振込による寄附とスマートフォン等からより便利に、気軽に大会に参画いただける仕組みとして、キャッシュレス募金を受け付けております。この度、令和7年3月17日（月）から新たに Amazon Pay による募金受付を開始します。皆様からの温かいご支援をお待ちしております。



1 Amazon Pay による募金の概要

(1) 実施期間

令和7年3月17日（月）～ 11月30日（日）

(2) 募金の使途

東京 2025 デフリンピックの準備・運営に必要な費用に活用させていただきます。

(3) 募金の方法

[本大会情報サイト](#) [募金ページ](#)や二次元コード等から Amazon ホームページ内の専用ページにアクセスし、希望の募金額を選択することで募金ができます。募金可能な金額は 100 円から 100,000 円までです。

なお、Amazon Pay による募金をするためには、Amazon アカウントが必要です。

Amazon Pay の詳細は、[こちらのサイト](#)をご覧ください。



Amazon サイト内
デフリンピック募金ページ

2 募金に関する注意事項

Amazon Pay による募金では、寄附金受領書は発行されません。

寄附金控除（所得控除）をご希望の方は、[本大会情報サイト](#) [寄附ページ](#)をご確認の上、指定口座振込による寄附をお願いいたします。

※ Amazon、Amazon Pay および関連するすべてのロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。



(参考)

デフリンピック：デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味で、「きこえない・きこえにくい人のための国際スポーツ大会」のことです。4年に1度、夏季大会と冬季大会がそれぞれ開かれ、耳のきこえない人のために様々な工夫がされています。今回の東京大会は100周年大会です。

(東京2025デフリンピック大会情報サイト：<https://deaflympics2025-games.jp/>)

大会名称	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025
大会期間	2025年11月15日～11月26日(12日間)
参加者数	各国選手団等約6,000人
参加国	70～80か国・地域
大会会場	駒沢オリンピック公園総合運動場、東京体育館ほか

【報道関係者からの問合せ先】東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部 総務部財務企画グループ
住所：東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル14階
電話：03-6380-7764 メールアドレス：contribution(at)deaf2025.jp
迷惑メール対策のため、メールアドレスの表記を一部変更しております。お手数ですが、メール送信の際は(at)を@に置き換えてご利用ください。

9 さくらキャンペーンについて



【プレスリリース】
報道関係者各位

令和7年3月5日
(公財)東京都スポーツ文化事業団

東京 2025 デフリンピック さくらキャンペーン

～大会メインカラーは桜色！みんなで盛り上げよう～

今年11月に開催されるデフリンピックは、日本では初めての開催となり、1924年にパリで第1回デフリンピックが開催されてから100周年の節目となる大会になります。

東京2025デフリンピックの大会メインカラーである桜色は日本の伝統色であり、「桜(ソメイヨシノ)」は都の花として指定され、また、日本をイメージさせる花としても国内外で広く認知されています。

このたび、桜の季節に合わせ、大会メインカラーである桜色を活用した『さくらキャンペーン』を実施することで、デフリンピックを応援したい、一緒に創り上げたいという想いの力を合わせ、皆様とともに視覚的に大会を発信していくことで、大会の認知促進をより一層加速させます。みんなで大会を盛り上げましょう。よろしくお願いいたします。

1 大会メインカラーについて

【桜色(さくらいろ)】



【カラーコード】

#fef4f4 Red:254 Green:244 Blue:244

2 さくらキャンペーン実施期間

令和7年3月17日(月)～3月30日(日)

3 連携先：取組内容例

- (1) 協賛企業：ポスター掲出、エンブレムバッジの着用、CMの放映等
- (2) 会場所有自治体等：ライトアップ(都庁第一本庁舎等)、会場装飾デザインの活用等
- (3) 会場施設：ライトアップ(東京体育館、駒沢オリンピック公園、東京アクアティクスセンター)
- (4) 個人、関係団体、アスリート等：SNS投稿企画 ※ 詳細は別添参照



<参考>

デフリンピック：デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味で、「きこえない、きこえにくい人のための国際スポーツ大会」のことです。4年に1度、夏季大会と冬季大会がそれぞれ開かれ、耳のきこえない人のために様々な工夫がされています。今回の東京大会は100周年大会です。

(東京 2025 デフリンピック 大会情報サイト：<https://deaflympics2025-games.jp/>)



大会名称	第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025
大会期間	2025 年 11 月 15 日～11 月 26 日 (12 日間)
参加者数	各国選手団等約 6,000 人
参加国	70～80 か国・地域
大会会場	駒沢オリンピック公園総合運動場、東京体育館ほか

【問合せ先】東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部 総務部 企画・広報グループ
住所：東京都江東区青海 2-4-24 青海フロンティアビル 14 階
電話：03-6380-7727 メールアドレス：koho(at)deaf2025.jp
迷惑メール対策のため、メールアドレスの表記を一部変更しております。お手数ですが、メール送信の際は(at)を@に置き換えてご利用ください。

みんなで創ろう！東京2025デフリンピック さくらキャンペーン

【期間】2025年3月17日（月）から3月30日（日）まで

東京2025デフリンピックの大会メインカラーは桜色。
まち全体を応援の桜色でいっぱいにして、
デフリンピックをもっと盛り上げよう！

■SNS投稿企画に参加！～さくら色は応援のしるし～

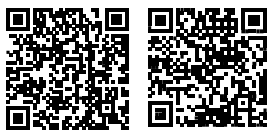
#さくらデフリンピック #sakuradeaflympics

桜色の写真（桜の木、桜色のライトアップ、デフリンピックのポスターやのぼりなど）と一緒に、選手たちへの応援メッセージやデフリンピックへの想いを投稿しよう！

1



デフ本部
Instagram/Xを
フォロー



Instagram X

2



桜色の写真を用意
（過去の写真でも
OK!）

※メッセージだけ
の投稿も
大歓迎!!

3



デフ本部アカウントをタグ付け
&
ハッシュタグ
#さくらデフリンピック
#sakuradeaflympics
とともに
デフリンピックへの想いを
投稿して応援しよう！

皆さんのメッセージはサイト上に集約され、
桜の花弁となって桜の木を満開にします。

【掲載先】東京2025デフリンピック 大会情報サイト ▶



■東京2025デフリンピック×桜の壁紙で応援！

東京2025デフリンピック×桜の季節を記念し、スマホ壁紙をプレゼント。是非HPからダウンロードしてご使用いただき、一緒に東京2025デフリンピックを盛り上げましょう！



「さくらキャンペーン開花宣言」イベントの実施報告について

3月17日（月）から30日（日）まで実施するさくらキャンペーンについて、メディア向けのキックオフイベントを開催

1. 実施概要

■ 日程	■ 実施場所	■ 参加アスリート
令和7年3月17日（月曜日）	ソフトバンク渋谷	亀澤 理穂選手（デフ卓球 住友電設株式会社所属） 山田 瑞恵選手（デフ卓球 SMBC日興証券株式会社所属）

2. 実施報告

- さくらキャンペーンの内容や、協賛企業をはじめとした連携先の取組について紹介
- 東京2025デフリンピックでの活躍が期待されるデフアスリートをお迎えし、本取組に対する期待感や大会への意気込みについてコメント

3. イベントの様子（写真）



■ さくらキャンペーン開花宣言



■ ソフトバンク渋谷の取組、協賛企業等連携先の取組



■ 大会時のスタッフウェアの紹介

4. 取材状況

- 参加メディア数：11社
- メディア露出例：TOKYO MX「堀潤Live Junction」、読売新聞、共同通信 等

さくらキャンペーン期間中の取組事例（写真）

取組事例

東京都庁第一本庁舎



- 期間：3/17（月）～30（日）
※ 3/21（金）、26（水）を除く
- 時間：18～22時

ライトアップ

東京体育館



- 期間：3/17（月）～3/30（日）
- 時間：18～22時

東京アクアティクスセンター



- 期間：3/17（月）～3/30（日）
- 時間：日没～20時

駒沢オリンピック公園



- 期間：3/17（月）～3/20（木）
3/27（木）～3/30（日）
- 時間：日没～20時

さくらキャンペーン期間中の取組事例（写真）

取組事例

公共交通機関等でのポスター掲出



羽田空港ほか公共交通機関の駅等

情報誌掲載



就職情報誌クローバー春号

ビジョン放映

TOKYO MXにおけるCM放映のほか、大型ビジョン等で放映



中野ブロードウェイ等

新聞掲載



広告イメージ

SNS投稿企画



デジタルモニュメントイメージ